

東京都記入欄	
町会コード	
受付番号	— —

別記
第1号様式

令和 年 月 日

東京都知事 殿

団体名 東京一丁目町会	代表者 会長 東京 太郎 印 役職・氏名
所在地等 〒111-0001 〇〇区△△1-2-1	電話番号 03-5321-XXXX

(連絡責任者) ※日中連絡の取れる担当者を連絡責任者にしてください。

役職 副会長	氏名 新宿 花子
所在地等 〒111-0002 〇〇区△△3-2-14	電話番号 (①自宅/職場) ①03-5321-YYYY/②090-1234-ZZZZ (②携帯電話)
FAX番号 03-5321-ZZZZ	メールアドレス hanako-s@toooo.xxxx.jp

※申請を行う町会・自治会又は区市町村の担当者に限ります。

令和7年度地域の底力発展事業助成金交付申請書

令和7年度地域の底力発展事業助成金について、令和7年度地域の底力発展事業助成金交付要綱第8の規定に基づき下記のとおり申請します。

なお、当団体は要綱第4 1ただし書に該当せず、第9 3並びに第2 2及び第2 3の規定に異議なく応じることを誓約します。

記

1 今回申請する区分 ※該当する区分欄の1か所のみ○を付けてください。

<input type="radio"/>	A 地域の課題解決のための取組	B-5 多文化共生社会づくり
	B-1 防災・節電活動	B-S デジタル活用支援
	B-2 子ども・若者育成支援	C 複数の単一町会・自治会が共同して実施する取組
	B-3 高齢者等の見守り活動	D 単一の町会・自治会が他の地域団体と連携して実施する取組
	B-4 防犯活動	

2 助成率

10/10

(助成率の特例の活用)

活用する

※1 適用される助成率は「チェックシート」により御確認ください。

※2 助成率の特例は「地域防災力の強化」かつ「多文化共生社会づくり」につながる活動を行うことで活用することができます。

3 助成申請額

200,000 円

※ 第3号様式「収支予算書」の助成金収入と同額を記入(千円単位。端数は切捨て)

4 概算払の希望の有無

有

※ 概算払を希望した場合、交付決定額の7割を上限として、交付決定の約2か月後に助成金を受け取ることができます(交付決定から2か月以内に完了する事業は対象となりません)。

5 団体概要

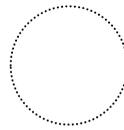
会員世帯数

300 世帯 (令和6年3月末現在)

構成団体数

団体 ※地区連や町自連など連合で申請の場合のみ記入

共同実施団体(C区分の場合)、連携先団体(D区分の場合)については、別紙のとおり



令和7年度 地域の底力発展事業助成 事業計画書

第2号様式

事業の名称	納涼盆踊り大会				
概要	地域の課題解決	<input checked="" type="checkbox"/> 祭り <input checked="" type="checkbox"/> 盆踊り <input type="checkbox"/> 餅つき <input type="checkbox"/> 運動会 <input type="checkbox"/> 文化祭 <input type="checkbox"/> 加入促進 <input type="checkbox"/> その他 ()			
	防災節電	<input type="checkbox"/> 避難訓練 <input type="checkbox"/> 消火訓練 <input type="checkbox"/> 炊き出し訓練 <input type="checkbox"/> 応急救護訓練 <input type="checkbox"/> 通信訓練 <input type="checkbox"/> 安否確認訓練 <input type="checkbox"/> 名簿作成 <input type="checkbox"/> 防災マニュアル作成 <input type="checkbox"/> 防災マップ作成 <input type="checkbox"/> 防災講習会 <input type="checkbox"/> AED訓練 <input type="checkbox"/> 仮設トイレ設置訓練 <input type="checkbox"/> 煙体験 <input checked="" type="checkbox"/> 普及啓発チラシ配布 <input type="checkbox"/> その他 ()			
	子ども・若者育成支援	<input type="checkbox"/> 活躍の場づくり <input type="checkbox"/> 交通安全 <input type="checkbox"/> 自然体験 <input type="checkbox"/> しごと体験 <input type="checkbox"/> 伝統文化の継承 <input type="checkbox"/> その他 ()			
	高齢者等見守り	<input type="checkbox"/> 見守り訪問 <input type="checkbox"/> 多世代交流サロン <input type="checkbox"/> その他 ()			
	防犯	<input type="checkbox"/> 防犯パトロール <input type="checkbox"/> 防犯講習会 <input type="checkbox"/> 防犯マップ作成 <input type="checkbox"/> 振り込め詐欺防止 <input type="checkbox"/> その他 ()			
	多文化共生社会づくり	<input checked="" type="checkbox"/> 理解促進チラシ等配布 <input type="checkbox"/> 事業周知物の多言語化 <input type="checkbox"/> やさしい日本語による周知物 <input type="checkbox"/> 国際交流 <input type="checkbox"/> その他 ()			
	デジタル活用支援	<input type="checkbox"/> デジタル活用講習会 <input type="checkbox"/> オンライン配信 <input type="checkbox"/> その他 ()			
期待される効果	地域住民の交流を通じて、顔が見え、安全で安心して暮らせる地域づくりを図る。				
実施上の工夫	国際交流協会と連携して、地域の外国人にもイベント参加を呼び掛ける。				
実施場所	東京一丁目公園	参加予定人数	約	700	名
実施日程等	実施予定日	7月12日～7月13日			
	(雨天の場合)	小雨決行、荒天中止			
	初回打合せ日	5月10日	反省会実施日	8月2日	
	打合せ回数	計 4 回	打合せ人数	計 40 名	※初回打合せ、反省会を含みます。
広報	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> ポスター <input checked="" type="checkbox"/> チラシ <input checked="" type="checkbox"/> 回覧板 <input checked="" type="checkbox"/> HP・SNS <input type="checkbox"/> その他 ()			
	開始予定時期	令和7年 6月 中旬			

収支予算書



団体名 東京一丁目町会

(単位:円)

科 目	収入内容	金額		
I 収入の部				
1 助成金収入 (1,000円未満切捨て)	地域の底力発展事業助成金			200,000
2 その他収入	自己資金 模擬店売上、お祝い金			245,000 200,000
収入合計				645,000
科 目	支出内容(事業での活用方法が分かるよう記載)	単価(税込)	数量	金額(税込)
II 支出の部				
1 助成対象経費				
(1) 謝礼金				
(2) 打合せ経費	対象経費として計上する食材や資材については、支出内容欄にメニューや購入するものをご書きする。			
(3) 物品購入費				
(4) 印刷経費				
(5) 役務費				
(6) 委託料				
(7) レンタル・リース料				
(8) 工事費	盆踊り会場用電気工事	250,000	一式	250,000
			小計①	250,000
2 助成対象外経費 (その他経費)	模擬店用食材・資材 盆踊り講師謝礼 盆踊り舞台設営撤去 プロパンガス・レンタカーレンタル料、飲料代、反省会経費	150,000 10,000 150,000 65,000	一式 3 一式 一式	150,000 30,000 150,000 65,000
			小計②	395,000
支出合計			小計①+②	645,000
収支差額				0

対象経費として計上する打合せ用飲料は、第1号様式の打合せ合計人数を大きく超えないようにする。

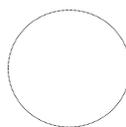
対象経費として計上する食材や資材については、支出内容欄にメニューや購入するものをご書きする。

対象経費として計上する食材や資材は、金額が5万円を超えても見積書は不要(支出内容欄にメニューや購入するものを記載)

助成対象外の経費の支出がある場合は記入

収入と支出の収支差額は必ず「0」になる

※ 金額が5万円を超える経費は、見積書、引受書等の金額の根拠が分かるものを添付してください。



第6号様式

東京都知事 殿

令和 年 月 日

団体名 東京一丁目町会	代表者 会長 東京 太郎 役職・氏名	印
所在地等 〒111-0001 〇〇区△△1-2-1	電話番号 03-5321-XXXX	

(連絡責任者)

役職 副会長	氏名 新宿 花子
所在地等 〒111-0002 〇〇区△△3-2-14	電話番号 (①自宅/職場) ①03-5321-YYYY/②090-1234-ZZZZ (②携帯電話)
FAX番号 03-5321-ZZZZ	メールアドレス hanako-s@toooo.xxxx.jp

※申請を行う町会・自治会又は区市町村の担当者に限ります。

概算払分請求書

令和7年7月4日付けで交付決定通知のあった、令和7年度地域の底力発展事業助成金について、下記のとおり助成金の概算払分の交付を請求します。

記

1 助成事業名

納涼盆踊り大会

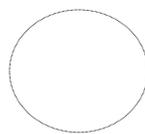
2 助成金交付決定額

金 2 0 0 , 0 0 0 円

3 助成金概算払分交付請求額

金 1 4 0 , 0 0 0 円

第10号様式



令和 年 月 日

東京都知事 殿

団体名 東京一丁目町会	代表者 会長 東京 太郎 印 役職・氏名
所在地等 〒111-0001 〇〇区△△1-2-1	電話番号 03-5321-XXXX

(連絡責任者)

役職 副会長	氏名 新宿 花子
所在地等 〒111-0002 〇〇区△△3-2-14	電話番号 (①自宅/職場) ①03-5321-YYYY/②090-1234-ZZZZ (②携帯電話)
FAX番号 03-5321-ZZZZ	メールアドレス hanako-s@toooo.xxxx.jp

※申請を行う町会・自治会又は区市町村の担当者に限ります。

実績報告書

令和7年7月4日付けで交付決定を受けた事業を完了したので、令和7年度地域の底力発展事業助成金交付要綱第18の規定に基づき、関係資料を添えて下記のとおり報告します。

記

1 事業実績等

(1) 実施事業名 納涼盆踊り大会

(2) 事業実施期間 令和7年5月10日から令和7年8月2日まで

(3) 事業規模(参加者数) 700名

(4) 事業実施内容

【打合せ・反省会等】実施日 5月10日、6月7日、7月5日、8月2日

参加人数(合計) 40名

事業周知開始日 6月21日

事業周知方法 チラシ、ポスター、回覧板、HP・SNS

【事業実施日】実施日 7月12日～7月13日

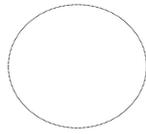
実施場所 東京一丁目町会公園

(5) 「地域防災力の強化」かつ「多文化共生社会づくり」につながる活動の実施内容等
(助成率の特例措置を受けた団体のみ記入)

ア 実施した取組について

地域防災力の強化 普及啓発チラシ配布(700部配布) 防災訓練の実施

その他 ()



多文化共生
社会づくり

理解促進チラシ等配布 (700部配布)

事業周知物等の多言語化 () 部作成)

多文化交流

やさしい日本語による周知物

その他 ()

【具体的な内容】※上記の概要でチェックを付けた内容について、詳細を記入してください。

地域防災力の強化に関する普及啓発チラシと多文化共生社会づくりに関する理解促進チラシを会場受付で来場者に配布した。

イ 効果及び課題

【効果】

地域住民の防災への関心が高まり、防災意識の向上につながった。

災害時には外国人住民にも分かりやすい呼びかけ等が必要なことについて、町会や住民の理解が進んだ。

外国人との共生や多文化理解のきっかけとなった。

地域の企業や外国人支援団体との繋がりを持つことができた。

その他 ()

【課題】

災害時における地域住民の共助の意識をさらに深める必要がある。

多文化共生の意識を地域全体に根付かせる必要がある。

より発展的な事業を検討する必要がある。

その他 ()

(6) 事業の効果

町会・自治会が活性化されて、今後の活動を担う人材の育成につながった。

地域における町会・自治会活動への住民の関心が深まり、新規加入の促進に効果があった。

(新規加入世帯数:) 世帯)※把握している範囲で記入してください。

住民間の交流が活発になり、住民同士が顔の見える関係になることで、地域のつながりを強化することができた。

他団体との連携が強化され、今後の地域活動の発展に向けての契機となった。

地域の課題に対する住民の意識が高まり、地域ぐるみで課題解決に向けた活動を展開することができた。

【特に効果のあった事項など】※必ず記入してください。

国際交流協会と連携した呼びかけにより、外国人住民が多く参加してくれた。

(7) 事業の成果 (成果物を含む。) 別添のとおり

(8) 参加団体 ○○区国際交流協会

2 事業実績額 金 6 4 5 , 0 0 0 円

※ 事業実績額の内訳については、別紙「決算書」のとおり報告する。

※ 事業実績額の領収書等については、別添のとおり報告する。

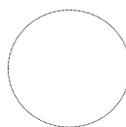
決 算 書



団体名 東京一丁目町会

(単位:円)

科 目	交付申請時収入内容	予算額	実績報告時収入内容	決算額	
I 収入の部					
1 助成金収入 (1,000円未満切捨て)	地域の底力発展事業助成金	200,000	地域の底力発展事業助成金	200,000	
2 その他収入	自己資金 模擬店売上、お祝い金	245,000 200,000	自己資金 模擬店売上、お祝い金	245,000 200,000	
収入合計		645,000		645,000	
科 目	交付申請時支出内容	予算額	実績報告時支出内容	決算額	領収書 番号
II 支出の部					
1 助成対象経費					
(1) 謝礼金					
(2) 打合せ経費					
(3) 物品購入費					
(4) 印刷経費					
(5) 役務費					
(6) 委託料					
(7) レンタル・リース料					
(8) 工事費	盆踊り会場用電気工事	250,000	盆踊り会場用電気工事	250,000	1
	小計①	250,000		250,000	
2 助成対象外経費 (その他経費)	模擬店用食材・資材 盆踊り講師謝礼 盆踊り舞台設営撤去 プロパンガス・レンタカーレンタル料、食	150,000 30,000 150,000 65,000	模擬店用食材・資材 盆踊り講師謝礼 盆踊り舞台設営撤去	150,000 30,000 150,000 65,000	
	小計②	395,000		395,000	
支出合計	小計①+②	645,000		645,000	
収支差額		0		0	



第12号様式

令和 年 月 日

東京都知事 殿

団体名 東京一丁目町会	代表者 会長 東京 太郎 役職・氏名	印
所在地等 〒111-0001 〇〇区△△1-2-1	電話番号 03-5321-XXXX	

(連絡責任者)

役職 副会長	氏名 新宿 花子
所在地等 〒111-0002 〇〇区△△3-2-14	電話番号 (①自宅/職場) ①03-5321-YYYY/②090-1234-ZZZZ (②携帯電話)
FAX番号 03-5321-ZZZZ	メールアドレス hanako-s@toooo.xxxx.jp

※申請を行う町会・自治会又は区市町村の担当者に限ります。

概算払支払精算書

令和7年7月4日付けで交付決定を受けた事業が完了したので、令和7年度地域の底力発展事業助成金概算払について、下記のとおり精算します。

記

1 助成金交付確定額

金 2 0 0 , 0 0 0 円

2 概算払交付済額

金 1 4 0 , 0 0 0 円

3 差引き追給額

金 6 0 , 0 0 0 円